

令和3年度 林業普及週間現地情報(5/17～5/21)

森林管理課

第1回北部林業研究会の開催について

5月20日(木)

令和3年度の第1回北部林業研究会が5月20日(木)に北部農林水産振興センターで開催された。今年もコロナウイルスの影響を受ける中、11市町村、2森林組合、その他3団体、計21名の多くの参加があった。

今年度初回の研究会ということで、森林整備保全課内担当者から「林道事業」、「造林」、「林地開発」、「保安林制度」、「林業構造改善事業」、「森林計画」、「伐採届出制度」について概要説明を行った。

加えて、森林管理課(本庁)から、県と市町村が森林計画図や林地台帳等の森林情報を共有できる「森林クラウドシステム」、市町村が森林整備や木材利用・普及啓発を行うための財源である「森林環境譲与税」について説明を行い、更に森林環境譲与税での活用も視野にいたれた木製品の展示もあり、市町村担当者等が製品を手に取り、関心を示していた。環境再生課(本庁)からは「おきなわ名木百選」や「フクギの日デジタルフォトコンテスト」等の説明があった。

2回目以降の研究会では、引き続き「治山事業」や「森林病虫害」等事業説明や森林・林業に関連する施設等の視察や施業地での勉強会などを実施し、会員の知識や技術の研鑽を図っていきたい。



写真-1 会議の様子



写真-2 木製品展示

(報告者：北部農林水産振興センター 今田・玉城・森田)